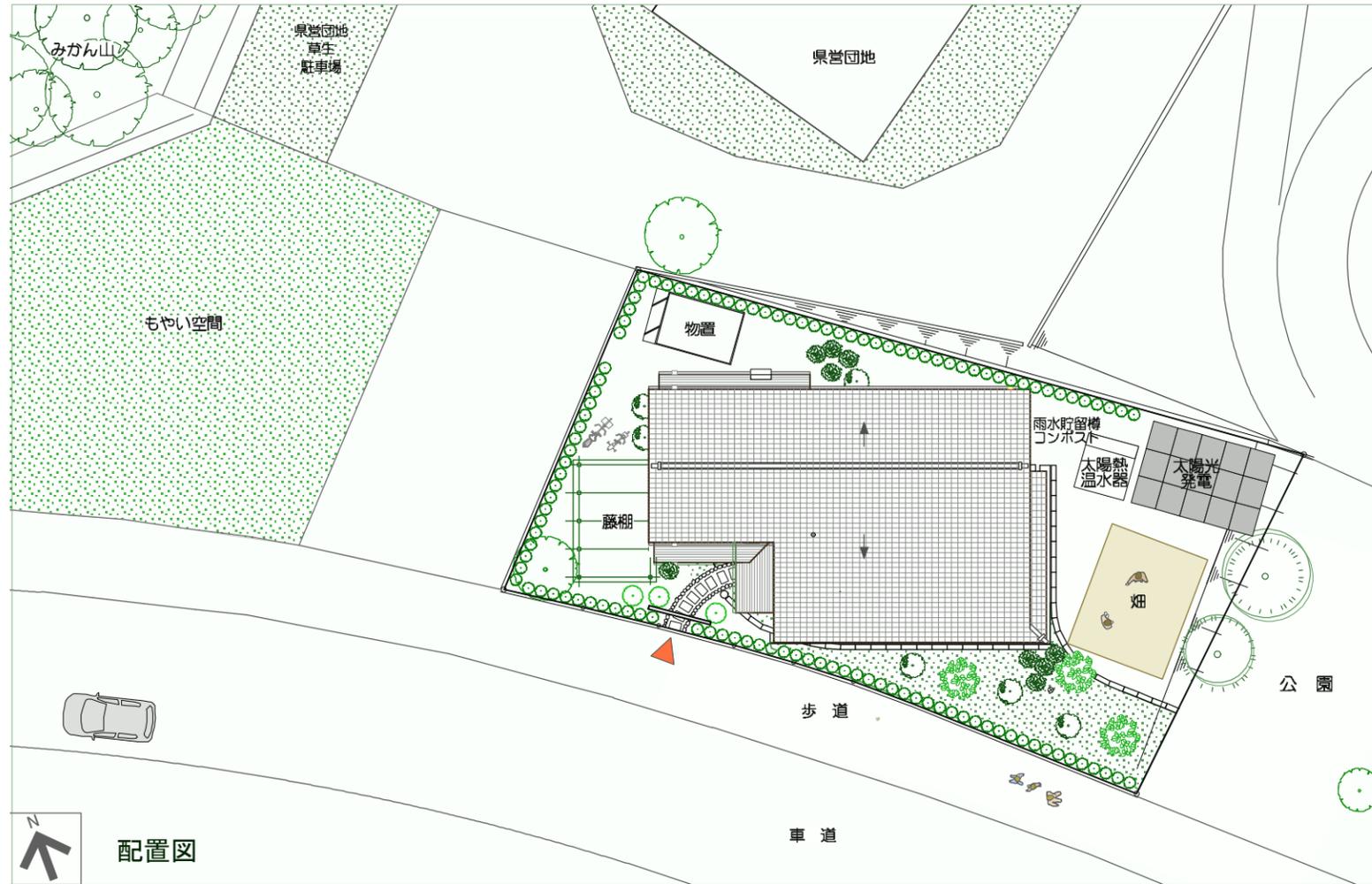
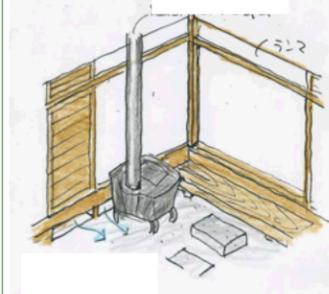


夏は暑くない程度、冬は寒くない程度のほどほどの家
夏は風通しで、冬は薪ストーブ、生産時も化石エネルギーをあまり使わない。
処分時も煙と土に戻る建材で家づくり

- ・ 建物は南向きに配置
- ・ 自分が食べる野菜は家庭菜園で
- ・ 隙間のある混植の生け垣
- ・ 西は藤棚を設置し微風を期待
- ・ 雨水タンク、コンポスト
- ・ ゴミの22分別（物置）
- ・ 太陽熱温水器は浄化槽の上に設置
- ・ 太陽熱発電は敷地の隅に設置
- ・ 海風の流れるを感じる
- ・ 地元の職人による手作り
- ・ 放射状の間取り
- ・ 構造は田の字
- ・ 骨組みは伝統構法を採用
金物無し込み栓留めとして、将来民家再生が可能。
- ・ 土と木を原料とした地元がたくさんある建築建材を使う
- ・ 新建材は長期的には廃番が多いのでほとんど使わない
- ・ 北側に風の出口をたくさん付ける
- ・ 座敷は眺めの良い2階



土間に薪ストーブ

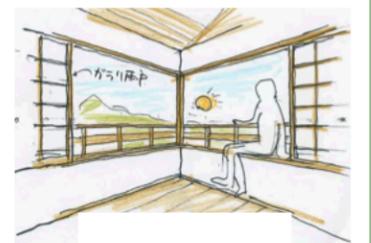


土間空間は応接間。土間は三和土。
夏は土間から居間へ床下の風を入れる
玄関上は風通しの無双窓
冬は薪ストーブの煙突で2階へも暖



2階に座敷（風見橋）

西日除けにガラリ雨戸
西風は単独で部屋から逃がす
道行く人に声を掛ける
夕日は絶景かな
夕日を見る座敷でもてなし



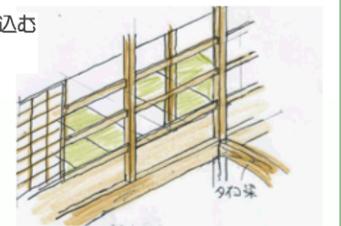
居間の南面は大開口部、フルオープン

ペアガラスは重い。障子で断熱
梁は曲がり太鼓
春、夏、秋は格子網戸で全面風通し



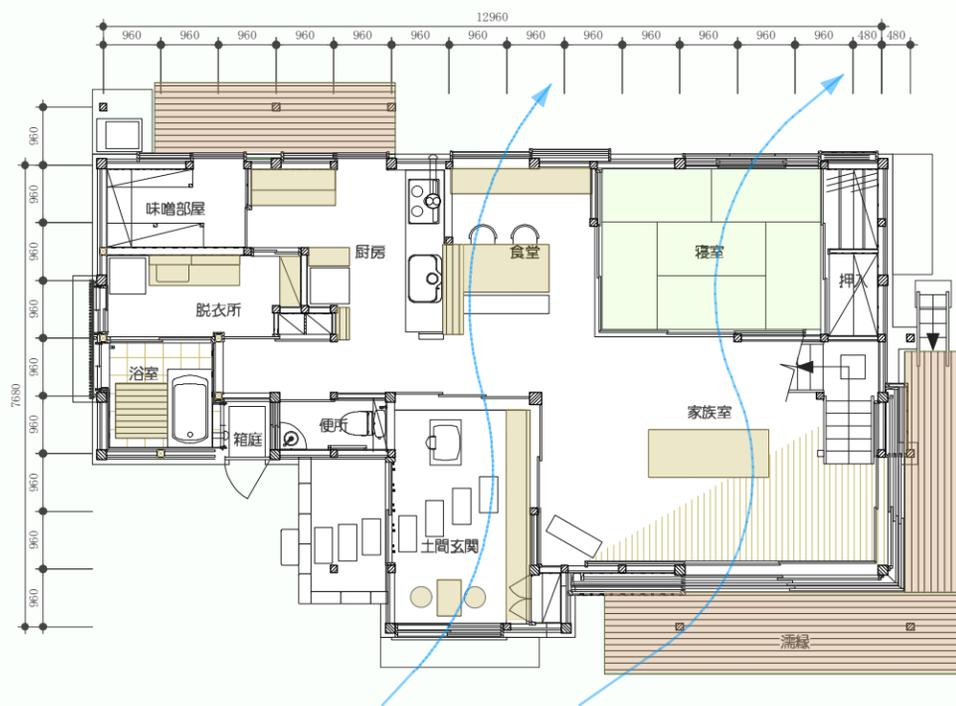
広がりのある子供室

3枚引戸を開けて廊下も子供室の取り込む
貫は手スリの役目

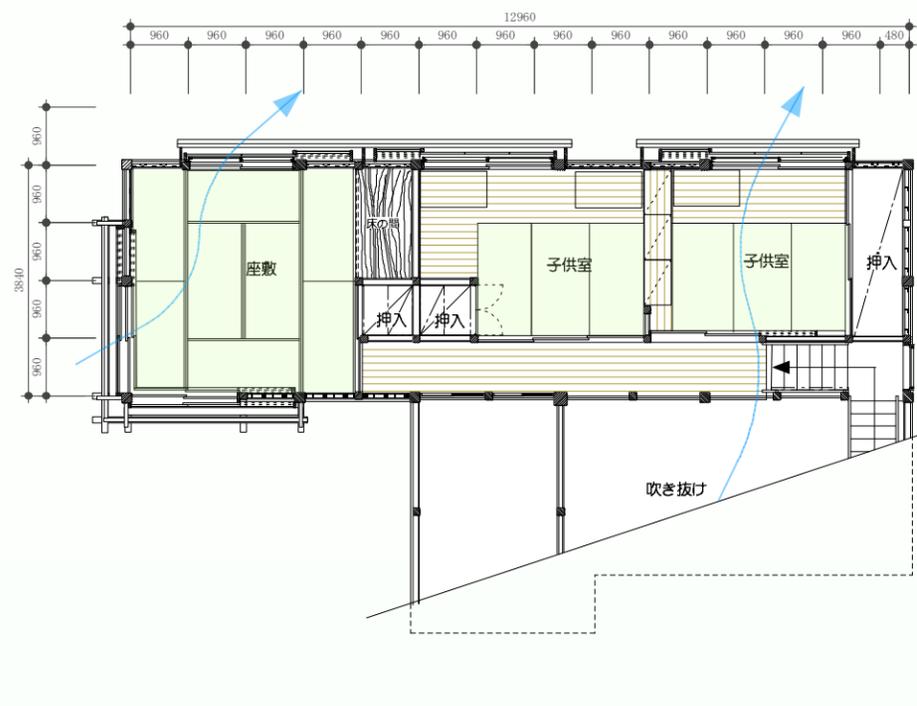


職人でつくる台所・水回り

台所は大工の造作工事
台所の網かご収納（冷蔵庫は小さめ）
洗面所は収納たっぷり大工造作
冬の浴室は湿気を家の中に呼び込む加湿装置
洗面所の物干・タオル掛けは地元の竹でつくる
トイレの手洗いは焼き物でつくる



1階平面図



2階平面図

← 風のながれ